



富士川沿いの自然

オンライン
講座

および文化の変遷

地球スケールで見渡すと、日本列島は山が多くしかも急流の河川が多い、という特徴を備えた地域として世界に知られています。その日本列島のなかでも山梨県には、富士山をはじめ高標高の山が存在し、山梨県西部の南アルプスには本邦第2位の北岳さらに第3位の間ノ岳などが続き、日本を代表する自然が備わっています。そして、この南アルプスから見下ろす位置には広く甲府盆地などが形成され、背後の山岳域からの大きな標高差を有する地形には、日本三大急流のひとつの富士川が流れ、さらに南下して駿河湾に至っています。この富士川沿いには自然分野並びに人文分野の両面から重要な価値が存在しています。そこで、この講座では自然や文化の変遷の視点から富士川沿いについてお話します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

1部 山梨県内の大地に

記録された列島形成の現場

～日本三大急流の富士川沿いを中心に～

1回目

2月6日

土

輿水 達司

【山梨県立大学特任教授】

2部 近年の土砂災害について

萬徳 昌昭

【国土交通省 関東地方整備局 富士川砂防事務所 事務所長】

2回目

2月9日

火

山梨でも増えてくる極端気象

保坂 悟

【NNS(日本ネットワークサービス)気象情報室 室長】

開催
時間

午後1時30分～午後3時

(1回目のみ午後1:30～午後3:30)

3回目

2月16日

火

富士川周辺地域の景観と文化

新津 健

【山梨県考古学協会 委員長】

参加費 無料

対象 どなたでも

4回目

2月23日

火・祝

富士川流域の河川と対峙した人々

田中 大輔

【南アルプス市教育委員会文化財課 主幹】

申込
方法下記 Webサイトまたは
QRコードよりお申込ください。

※今年度はオンライン講座となりますのでご自宅受講できます。

※山梨県立大学の学生は、大学での受講も可能です。(先着:20名)

オンライン受講の注意事項

本講座はZoomを使用します。受講にはパソコン、スマホ等のインターネットに接続できる情報端末が必要です。申し込みされた方には、講座前日までにZoomのURLをメールにてお知らせします。講座開始前までにご使用される情報端末にZoomをインストールしていただき、講座開始5分前までには接続を完了してください。Zoomのインストールにつきましては、下記Webサイトでご確認ください。



お申し込み・お問い合わせ

主催：山梨県立大学 地域研究交流センター

TEL 055-225-5412

Mail ucre-accept@yamanashi-ken.ac.jp

URL https://sites.google.com/yamanashi-ken.ac.jp/tourism2020/

お申し込みは
こちら